

建設現場における SDGs への取組みについて

～工事事務所の Nearly ZEB 認証取得とウェルネスに配慮した室内空間の実現～

矢作建設工業株式会社（本社：名古屋市東区、代表取締役社長：高柳充広）は東海大府工事事務所において、建築物省エネルギー性能表示制度（BELS）^{※1}の Nearly ZEB 認証^{※2}を取得しましたのでお知らせ致します。健康で快適に働ける職場環境実現のため、ウェルネスに配慮した室内空間を実現しております。

当社は、工事事務所の ZEB 化や働きやすい職場環境の実現など、建設現場における SDGs への取組みを推進し、お客さまへも建物の ZEB 化やウェルネス空間の提案を実施していくことで SDGs の達成に貢献してまいります。

※1 建築物省エネ法第7条に基づく建築物の省エネ性能を表示する第三者認証制度の1つ

※2 Nearly ZEB：省エネ技術+創エネ技術によって、エネルギー消費量を75%以上削減した建築物

■ 工事事務所の ZEB 化

東海大府工事事務所では、照明器具の全数 LED 化、空調機器の効率化・最適化、CO2 制御による全熱交換器、外壁や一部床への断熱材とガラスへの遮熱フィルム導入により、標準的な工事事務所と比べて、一次エネルギー消費量を 53%削減しました。加えて、工事事務所の屋根に太陽光発電（発電量 52KW 程度）を設置することにより、必要エネルギーの 27%を賄うことで、全体で 80%のエネルギー削減を実現しました。



■ ウェルネスに配慮した室内空間

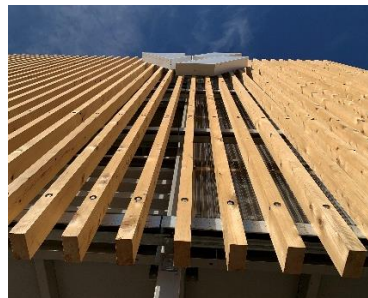
当事務所では、室内に壁面緑化やプランターなどの「緑」を採り入れ、癒しを提供するアクアリウムがあるリフレッシュスペースの整備や、ウォーターサーバーの導入などにより、ウェルネスに配慮した室内空間としました。今後、ストレス軽減や生産性向上効果を定量的にデータ計測・分析をすることで、ウェルネス空間の提案メニューの整備・拡充を図ります。

■ 資源循環・地域社会への貢献

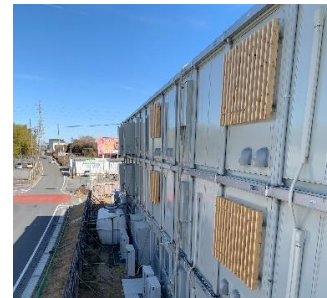
当事務所の外装の一部には、日射抑制と地域産木材の循環活用を両立させ、CO2の固定化効果も期待できる天然木ルーバーを採用しました。今回の取組みを契機に、木材をはじめとする資源の活用やリユースなど循環型社会に貢献するしくみ構築を目指してまいります。



東面ファサード



天然木ルーバー



西面

以上

～本件に関する問合せ先～

矢作建設工業株式会社 経営企画部 担当：竹内
461-0004 名古屋市東区葵三丁目 19 番 7 号
TEL：052-935-2344 FAX：052-935-5806